

平成28年度 ケアハウス事業計画

(1) 年間入居予定者数

- ・ 目標月平均入居者数 80名 (充足率 100%)

(2) 特定施設入居者生活介護年間利用予定者数

- ・ 目標人員 70名
- ・ 目標月平均利用者数 70名
- ・ 目標平均要介護度 要介護 1.7
- ・ 目標月平均利用日数 30.4日

※上記を全て満たすことでの介護報酬目標を、年間約1億4千万円とする。

(3) 職員配置計画

職 種	専 従	兼 務	非常勤	増員予定
施設長	1名	0名	0名	—
介護職員	10名	2名	6名	数名
看護職員	3名	0名	0名	—
生活相談員	1名	1名	0名	—
計画作成担当者	0名	1名	0名	—
管理栄養士	1名	0名	0名	—
事務員	2名	0名	0名	—
設備職員	4名	0名	0名	—

※職員配置基準

介護職員・看護職員の合計数で、『要支援 1・2 の入居者 10 人に対して 1 人以上』、『要介護 1・2・3・4・5 の入居者 3 人に対して 1 人以上』の職員配置となる。

(4) 施設運営方針

- ① 入居者にとって『我が家』と思っていいただけるような、温かみのある施設環境づくりに努め、安心感のあるサービスを提供する。
- ② 入居者の声に耳を傾け、思いをくみ取り、皆様が心身ともに生き生きとした日常生活が送れるよう支援する。
- ③ 選ばれる施設を目指して、入居者・ご家族の皆様に満足していただけるよう、個々のニーズに柔軟に対応し、サービスの向上に努める。
- ④ ご家族や関係機関と入居者の生活状況や健康状態等の情報を共有し、協力関係を築きながら、より良いサービスが選択できるよう連携していく。

(5) 施設運営計画（取り組み内容）

- ① 入居者のADLの低下と認知症の進行に伴い、安全で適切な支援ができるよう業務体制の見直しをおこなう。
- ② 自立から要介護5の入居者まで混在されている状況の中で、多様な個々のニーズに応じた個別ケアが実施できるような体制づくりをする。
- ③ 入居者の心身の状況に応じた支援ができるよう、必要な介護認定の見直しとサービス計画書の作成をおこなう。
- ④ 些細なことでも入居者の心身の状態等に変化があればその都度ご家族に状況を報告し、定期的に入居者の生活の様子を書面にて送付させていただくことで、ご家族に入居者の現状を理解していただき、職員がどのような支援をおこなっているのか理解していただけるよう、できるだけご家族と情報を共有していく。
- ⑤ 入居者の重度化に対応していけるよう、計画的に職員研修を実施し、スキルアップを図る。
- ⑥ 入居者の重度化に伴い、安全管理に必要な施設の環境整備をおこなう。